

高知県立あき総合病院 オプトアウト書式

申請番号(2025-10)	
研究課題名	高齢者感染症の早期受診に繋げるための実態調査 ～看護師の問診・アセスメント能力の向上に向けて～
研究目的及び方法 (情報利用の目的及び利用方法、他の機関へ提供する場合はその方法)	高齢者感染症・敗血症については食欲低下、意欲低下、活動低下といった非特異的な症状などでの発症することもあることは示されているが、実態調査などの文献は少ない。そのため発熱など感染症特有の症状が顕在化する前に何らかの症状がなかったのかなどの実態を明らかにする
利用、提供する情報の項目など	年齢、疾患名、受診前の生活状況（食事・排泄・意識など）
対象及び対象(研究)期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日の期間に、肺炎・胆のう炎・尿路感染症・蜂窩織炎・敗血症（疑いを含む）で入院した患者
利用する範囲	診療の過程で発生したデータ（既存の情報）を提供する。
個人情報の取り扱いについて	氏名並びに住所など個人を特定出来るデータは抽出しない。データは対象者を特定出来ないよう匿名化、セキュリティ対策された特定のパソコンに記録・分析を行う。
共同臨床研究機関、情報の提供先、研究責任者	共同臨床研究機関なし
当院の研究責任者	高知県立あき総合病院外来・HCU 看護師 武市 玲奈・新土居 徳臣
問い合わせ先	高知県立あき総合病院外来・HCU 看護師 武市 玲奈・新土居 徳臣
備考	